



中信 信和

<http://www.chushinden-yu.sakura.ne.jp/>

第123号
令和2年 8月 7日
発行責任者：堀江 泰夫
編集担当：佐々木 成幸

残念ですが親睦旅行は中止します

10月に予定をしていました。本年度の親睦バス旅行ですが、残念ですが中止とさせていただきます。会員の皆様には旅行を楽しみにされていた方も多くとおもいますが、新型コロナウイルスの終息が見えない今、旅行での三蜜（密閉、密閉、密接）が避けられないことから、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

来年には新型コロナウイルスが終息し、会員の皆様と楽しい親睦旅行が出来る事を祈るばかりです。

会員の皆様は、御高齢の方が多く、万が一新型コロナウイルスに感染してしまうと、重症化するリスクが高いと想定されます。不要・不急な外出は出来る限りさけていただき、やむを得ず外出する場合は、十分な感染対策（マスク、手洗い、うがい）を心がけていただきたいと思います。

来年は新型コロナウイルスが早期に終息し、元気な会員の皆様にお集まりいただき、お話出来る事を楽しみにしています。

担当 八木

健康体操を今年は屋外で三蜜を避けて実施 こんな時こそ軽いストレッチと散策で

延期となっていた健康体操ですが、今年は体育館ではなく屋外で実施することにしました。外に出る機会が減っている状況ですので、少しでも体を動かしてみましょう。大きく間隔をあけて実施できるので、ぜひ多数の皆様の参加をお待ちします。

・日時 10月16日（金） 午前10時～

・集合 やまびこドーム入口前

・申込み 9月30日までに

中村事務局長

☎50- ☎090-

塚田副会長

☎77- ☎090-

・持ち物 当日は軽い運動ができる支度と運動靴で



駐車場はドーム入口の9号、南の8号へ

雨天やコロナ自粛で中止の場合は申込頂いた方には連絡いたします

会員動向

お悔やみ

梓川地区

山下 一男 さん

74歳

R2.7

絵手紙定期便で深める絆

年一回暑中見舞いとして80歳以上の女性会員の皆さんに送っている絵手紙の定期便は、コロナ禍で教室を数ヶ月休止していましたが、活動を再開し7月下旬に58名の方々へ発送することが出来ました。絵手紙により会員との交流及び絆を深める目的で、平成27年より女性フォーラムの施策として始めたこの教室も今年で6年目になりました。月2回神田地区の草間孝子さん（日本絵手紙協会公認講師）を講師に迎え日々研鑽をつんできました。絵手紙を受け取った会員の皆様より「元気を頂いた」「絵手紙に励まされた」「退職後30余年、未だにお心にかけて頂き大変うれしい」等々のお礼の手紙や電話を頂戴しました。会員一同大変励みとなり感謝の気持ちで一杯です。ここまで継続出来たのは毎回熱心にご指導下さった草間講師のお蔭でもあります。

日頃から中信地区の役員の皆様には大変お世話になって居ります。特に新年会の折には絵手紙の展示の機会を与えて頂き、私も受講者の生涯学習にも繋がっているところです。受講者には家族の介護、孫の世話等夫々に事情がありますが、「コロナ禍のこんな時こそ絵手紙で心を通わせよう」をモットーに今後も皆様に喜んで頂けるよう、地道にかつ楽しみながら活動に精進して参りたいと思います。



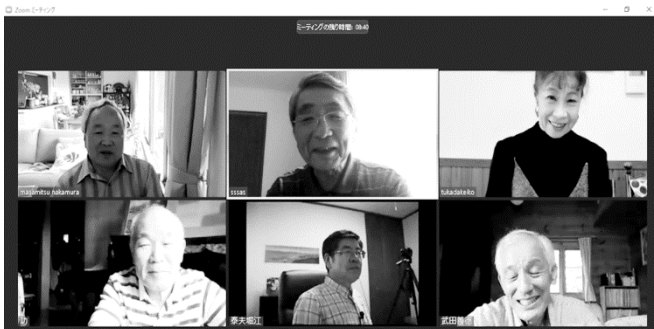
今年も絵手紙送りました



絵手紙教室代表 松尾久美子

理事会もリモートで実施

新型コロナウイルス対応で、電友会活動も制限されて、信越総会も延期等の状況で、中信地区電友会も役員会・サークル代表者会議も開催できないでおります。理事会もできるだけ集まらずにリモートで実施をとの、会長からの提案を受けてZ o o m（w e b会議システム）を利用して開催しています。



Z o o mを使った理事会のパソコン画面

Z o o mは40分なら無料で、遠くのお孫さん等にメールで送ってもらおうとできますので試してみるのも良いですよ。

サークルの実施状況

電友会の各サークル活動も新型コロナウイルスで活動を制限されているところです。

今年の各サークルの活動状況は

- ・ゴルフサークル
自粛解除後6月から実施していますが、表彰式等は離れて実施
- ・マレットゴルフサークル
自粛解除後、三蜜を避けて実施
- ・やまぶき会
8月から実施予定
- ・パソコン教室
未実施、年賀状作成は開催したいが、様子見
- ・カラオケサークル、
未実施、特に注意が必要なので今後は、様子見
- ・遊友会
春の西穂高も中止となり、現状未定

昭和の思い出

山辺地区 遠山重治さんよりいただきました



地上5メートル程の高いところでの作業

←作業中のお昼のひと時

昭和41年岡谷局線路宅内課採用になり、まだ中継線には裸線が残っており、市内ケーブルは大部分が鉛被ケーブルで、雨が降ると障害が発生し、修理に追われていました。 2枚とも左端が本人

渚地区 川口正勝さんよりいただきました



昭和63年N T T主催の落語会で
林家木久蔵（現・木久扇）さんをかこみ 本人前列右



昭和61年長野びんずる祭で
県信の女性達と

本人左端

県地区 中村正光さんよりいただきました



S Dケーブル架渉模様、張線器で固定するまで
人力で引っ張ります。大変な作業でした



鉛工訓練 トーチランプで溶かした
ハンダの整形がうまくいかず、
悪戦苦闘中 本人です

昭和の思い出

穂高地区 榎石文夫さんよりいただきました



昭和56年、テニスサークルの夏合宿 軽井沢でした
本人後列左から三人目



昭和55年、東京電信電話料金局時代の
仕事始め
当時は和服姿もめずらしくありませんでした

本人右から二人目

明科地区 宮下實さんよりいただきました



昭和47年、臨界訓練で尾鷲市にて組み立て
たテントの前で 本人前列右



昭和47年、専門部体育祭の応援風景

木曽地区 野田光雄さんよりいただきました



昭和42年7月御岳山夏山公衆電話の開通試験の写真
です。山小屋一軒一軒に設置してある磁石式電話の電池
取り換えと開通試験でした。

一番左が20才の若かりし私です。

昭和の思い出写真

皆様の投稿お待ちしております

- ・写真1～2枚
- ・大きさは自由です
- ・簡単な説明付けてください
- ・送付先

〒390-0221

松本市里山辺

佐々木成幸

☎090-

訪問も可能ですので、ぜひ
投稿お願い致します